

晴れた昼さがり、恋の予感。

Steve Buscemi
Chloe Sevigny
Mark Boone Junior
Anthony LaPaglia
Elizabeth Bracco
Eszter Balint
Carol Kane
Daniel Baldwin
Mimi Rogers
Debi Mazar
Seymour Cassel
Samuel L. Jackson



Summer E. Jackson

A STEVE BUSCEMI FILM

Trees Lounge

トゥリーズ・ラウンジ

トゥリーズ・ラウンジ

1996年カンヌ国際映画祭正式出品作品

LIVE International Presents an Addis Wechsler and Muse / Wyman Production in association with Seneca Falls Productions. **THEIR LOUNGE** a Steve Buscemi Film Starring: Chris Sorensen, Mark Boone Junior, Anthony LaPaglia, Elizabeth Bracco, Ester Balint, Carol Kane, David Bagwell, Anna Beres with Special Appearances by Delhi Mazhar, Seymour Cassel and Samuel L. Jackson. Casting by Walken & Jaffe. Music by John LaLonde. Music Supervisor: Gerry Gerstein. Executive Producer: Pauline LaRocca. Producer: Summer Rose Rosenberg. Director of Photography: Lisa Rizzuto. Co-Produced by Kelley Purnell & Sarah Hayes. Executive Producers: Julie Silverman and Mark Boone Junior. Screenplay by Gerry Gerstein. Adapted from the play by Steve Buscemi.

スティーヴ・ブシェーミ監督作品

提供：バイオニアLDC 配給：バイオニアLDC／メディアボックス／シネセゾン

サウンドトラック盤：MCAビクター株式会社

ナンセンスな毎日の、 イノセントな恋



1996年カンヌ国際映画祭
正式出品作品

●監督・脚本・主演：
スティーヴ・ブシュエミ
●出演：クロエ・セヴィニー
サミュエル・ジャクソン
ミニ・ロジャース
シーモア・カッセル
キャロル・ケイン
マーク・ブーン・Jr. 他

提供■LIVE INTERNATIONAL
製作■LIVE ENTERTAINMENT
1996年/アメリカ/カラー/ワイドスクリーン/95分
提供■パイオニアLDC
配給■パイオニアLDC
メディアボックス
シネセゾン
サウンドトラック■MCAビクター株式会社
<http://www.pioneer.co.jp/pldc/movie-LD>

トミー(スティーヴ・ブシュエミ)は仕事も彼女もナシの31歳。NY郊外の街角にある「トゥリーズ・ラウンジ」で、いつもの顔ぶれと、ありきたりの日々を送っている。ひょんなことから叔父の仕事を受け継いで、アイスクリームの移動販売を始めたトミー。偶然車に乗り込んできた昔の恋人の姪デビー(クロエ・セヴィニー)がトミーのアイスクリーム屋を手伝ってくれることになった。不器用で、でも憎めない、そんなトミーと、年の離れた女の子デビーの恋の行方は…?!

外へ出ると、どうしても冴えない人ばかりに目が行ってしまう。僕は自分より冴えない人を見つけ、そして勝手に同情するのが好きなのだ。

ダメ人間に対するシンパシーを持つのは、死んだアーティストを偶像視することよりは幾らかは健康的だと思う。だが気が付くと、世の中そんな本や音楽、映画ばかりじゃないのか? 僕自身が好きなものも、ダメ人間を描いたものだったり、作者そのものがダメ人間だったり色々だが、考えれば考える程にダメ人間関連のものしか好きなものがないのである。現実には僕の身の廻りにも、そんな人間はいない。

ブシュエミもそんなダメ人間愛好家に支持されてきたのだろう。『レザボア・ドッグス』から『ファゴ』『エスケープ・フロムLA』と、一貫して同じような役ばかりやっている役者というイメージが強かったので、何となく見る前から「いかにもという様な映画だろう」と決め付けていた。しかし、それは良い意味で裏切られた。ジャムツッシュの出来そこないのような、タランティーノのようなタッチの作品だろうと思っていたら、これが極めて嫌味なくオーソドックスに描かれているのだ。加えて、今までジョン・ウォータースみたいであったブシュエミが、ここではキース・キャラダインのような良い印象の人物を演じているのが意外だった。これが多分、リアルな彼なのだろう。いずれにしてもダメ人間役ではあるが…。

そしてクロエ・セヴィニー等の役者も極めて自然に、しっかりとした演技を見せる。登場人物に愛情を込めて書かれた脚本と、親愛の念が電った演出が見事に実を結んだ成果なのだろう。もう役者としては同じような役しかオファーがこない筈だから、いっそ専業監督になればいいじゃないか、と意地悪な事を云ってしまいたくなる位に彼は立派な映画を作ったと思う。ウディ・アレンのようにならないように折り返つても、この調子でダメ人間を描いた自作自演映画をまた作って、映画ファンを喜ばせて欲しい。

映画ファン=ダメ人間(兼愛好者)であるようなものだから。

中原昌也【前衛音楽家/映画評論家】



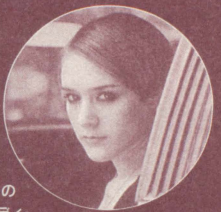
スティーヴ・ブシュエミ【トミー】 監督・脚本・主演

『レザボア・ドッグス』のMr. Pink 役から、『ファゴ』の“へんな顔”のよく喋る犯人役も記憶に新たな、あのスティーヴ・ブシュエミが、映画監督に初挑戦! インディ映画の数々の傑作の主演を演じ、ハリウッドのメジャー作品では名脇役として、常に強烈な印象を残してきたブシュエミ。そんな超ロー・ファイ俳優が手掛けた作品は、ほろ苦く、あたたかく、さりげない、何とも愛すべき一本に仕上がった。



クロエ・セヴィニー【デビー】 トミーの年下のガールフレンド

75年コネチカット州に生まれ育つ。ラリー・クラーク監督作『KIDS』(95)に主演。以来、モデルとしてパリ・コレに出演したり、ソニック・ユース等のミュージック・ビデオに出演したり、日本でも絶大な人気を誇る“ミューミュー”(“PRADA”のビス・ブランド)のイメージガールにも大活躍! 新作『Palmetto』ではウディ・ハレルソン、エリザベス・シューと共演。出演依頼が殺到の注目度No.1ガール!



今夏、待望のロードショー!

特別鑑賞券絶賛発売中

一般・学生共通券 1,400円 当日：一般1800円 学生1500円(税込)
(オリジナルポストカード付先着限定500枚：劇場窓口にて) ■自由席定員制・入替制■

CINE VIVANT

シネ・ヴィヴァン・六本木

宮田日比谷線六本木駅1番出口WAVE地下1階 ☎03(3403)6061